

衆議院内閣委員会ニュース

平成 30. 11. 30 第 197 回国会第 8 号

11 月 30 日（金）、第 8 回の委員会が開かれました。

1 天皇の即位の日及び即位礼正殿の儀の行われる日を休日とする法律案（内閣提出第 13 号）

- ・菅内閣官房長官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・塩川鉄也君（共産）が討論を行いました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成一自民、立憲、国民、公明、維新、自由 反対一共産）
- ・平将明君外 5 名（自民、立憲、国民、公明、維新、自由）から提出された附帯決議案について、山内康一君（立憲）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。
（賛成一自民、立憲、国民、公明、共産、維新、自由）

（質疑者及び主な質疑内容）

西田昭二君（自民）

- ・来年の 5 月 1 日の天皇の即位の日及び来年の 10 月 22 日の即位礼正殿の儀が行われる日を休日とすることとした趣旨と、今上陛下が御即位された際にも同様の休日を設けたのかについて、菅内閣官房長官に伺いたい。
- ・今上陛下が御退位される来年の 4 月 30 日を祝日法にいう祝日にすべきだと考えるが、そのようにしなかった理由について政府に伺いたい。
- ・10 連休になることで、行政サービス等を利用できなかったり、運輸業を中心に人手不足が生じたりする等の不安が指摘されているが、政府としてどのような対策を考えているのか伺いたい。

山尾志桜里君（立憲）

- ・今回の皇位継承の日程について、天皇陛下の御退位の日を平成 31 年 4 月 30 日、皇太子殿下の御即位の日を翌 5 月 1 日と政府が決定した理由を菅内閣官房長官に伺いたい。
- ・今回の皇位継承において、10 連休となる日程を選んだことで良いこともあると思われるが、連休になること自体の不安や連休中に大事な休日がおかれることでその趣旨が埋没しかねないとの懸念もあるが、菅内閣官房長官の所見を伺いたい。
- ・皇室典範特例法施行後における政府による女性宮家の検討過程において、立法府の意思が一定程度示された場合には、政府としてその意思を尊重し検討することを求めたいが、菅内閣官房長官の所見を伺いたい。

森田俊和君（国民）

- ・新元号の公表時期について、菅内閣官房長官の見解を伺いたい。
- ・今上陛下が行われている太平洋戦争の激戦地への訪問についての今後の在り方について、菅内閣官房長官の所見を伺いたい。
- ・近年、ハッピーマンデーを始めとする祝日が増加していることについて、菅内閣官房長官の所見を伺いたい。

山岡達丸君（国民）

- ・本法律案は、「天皇の即位に際し、国民こぞって祝意を表するため」との提出理由に鑑み、国民の代表たる国会議員から提出されるのが望ましかったと思うが、政府から提出された理由を伺いたい。
- ・10 連休における金融機関や医療機関への影響に対してどのような配慮をするのか金融庁及び厚生労働省の見解を伺いたい。
- ・北海道胆振東部地震の被災地の方々が安寧の気持ちと祝意を持って 10 連休を迎えられるようにするための政府の対応及び考え方を菅内閣官房長官に伺いたい。

塩川鉄也君（共産）

- ・即位礼正殿の儀を即位日である 5 月 1 日ではなく秋に行うこととしたのはなぜか、政府に伺いたい。
- ・天皇の代替わりに当たり、皇統を継ぐ踐祚の儀式及び統治権を継ぐ即位の儀式を行うことは天皇主権と国家神道に繋がり、憲法の定める国民主権と政教分離の原則とは

相容れないのではないか、菅内閣官房長官に伺いたい。

浦野靖人君（維新）

- ・最大 10 連休になることによる負の影響についての対応を考えているのか、政府に伺いたい。
- ・最大 10 連休になることにより、日本人観光客による観光地の混雑が予想されるが、そのことを訪日外国人旅行者に対しアナウンスをしていくのか、政府に伺いたい。